

# あなたが、気になる「質問」はありますか？

# 市政を問う

質問議員5名 質問9項目

その他の町行政	安心・安全	健康・福祉	子育て支援・教育
P13 一方的「約束」破りで強行採決。 町長の関与は	P12 国勢調査に向けての準備状況は	P11 防犯に対する取り組みは	P10 生活習慣病予防及び介護予防の取り組みは
荒瀧議員	中島議員	福垣内議員	水原議員
			P9 学校における働き方改革を
			学校ICT環境の充実を
			「GIGAスクール構想」とは
			中島議員

皆さんの「へんじ」にかかわることを、議員が質問をしました。

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

## 子育て支援教育

Q 「GIGA スクール構想」とは



中島 数宜 議員

A <町長>

ICT 教育で、児童・生徒の力を最大限に引き出す。

【Q1】 国のロードマップは令和5年度までに児童・生徒一人ひとりが端末を持つとされているが、熊野町の計画は

【A1】 本町では国の示すロードマップを基本にしつつ、可能であれば令和4年度、1年前倒しで整備を進めていく。

【Q2】 端末の調達にあたって、保護者の負担は発生するか。

【A2】 公立学校情報機器整備費補助金を活用する考えであり、保護者に負担を求めることは今は考えていない。

【Q3】 整備する高速大容量通信ネットワークの具体的な通信速度は

【A3】 国が示している通信速度は、10ギガバイトの通信ケーブル並びに、1ギガバイトのハブの仕様となっている。

【Q4】 ICT端末を適切に活用するために、教員のスキルアップ、支援者の配置が必要と思うが

【A4】 教員のスキルアップ研修はもとより、活用方法をフォローアップするICT支援員の配置を検討していく。

【Q5】 教職員が転勤先でも戸惑うことなく利用できる統一OSの検討は

【A5】 県内又は、近隣市町等で統一したOSを使うことが望ましいと考えている。

Q 学校ICT環境の充実を



沖田 ゆかり 議員

A <教育長>

令和4年度の達成をめどに、1人1台の端末整備を順次すすめていく。

【Q1】 教員がICT機器を効果的に活用できるための取り組みは

【A1】 学習者用のデジタル教科書の導入や、デジタル教材を活用した思考を深める学習など、先進事例を参考に、教員のスキルアップを目的とした研修の実施やICT支援員の配置などを検討していく。

【Q2】 端末整備については特別支援学級を優先していただきたいが

【A2】 令和2年度に小5、小6、中1の整備とあわせて特別支援学級にも整備していく。



【Q3】 ICTを適切に使いこなしていくために、ネットいじめやネット依存にならないよう情報モラル教育の充実や、有害情報対策などの取り組みをするべきでは

【A3】 ネット上に掲載されている情報の真偽を判断したり、トラブルを回避する力、SNSを利用する際のマナーなどについて、子ども達の発達段階に応じて継続的な指導を行う。